

◆ 各区だより ◆

北区 ▲き た 春の旅行会

われらの大杉学区は北区の最南端、お隣は東区になる位置にあります。なかなか暮らしやすいところだと思っております。(住めばどうか?) また、学区内には、地下鉄「志賀本通駅」があり、将来ますます発展する町だと思っております。そんな環境下にわれわれ大杉長寿会があります。長年つづいている年中行事の一つに春の旅行会があります。年に2回(1泊・バス利用)の旅行ですが、今回は「大谷ウォーク」に行ってきました。今回、大谷ウォーク開通3日目ということで混雑が予想されていましたが、思い切ってお出かけました。

2日目の朝出発、交通規制があり「ケーブルカーと高原バス」を乗り継いで、やっと目的地「室堂」につきました。各交通機関の駅はすべて超満員。日本人以上の外国人に囲まれた時代を感じました。

足を滑らしながらも全員が、けがなく帰還でき、素晴らしい経験をしたものだと思います。素晴らしい思い出を残しつつ、名古屋のバスに帰ったときは、まるで自宅に戻った気持ちでした。



今回の旅行参加者は54人。5人が補助席で、そこには会長をはじめ役員が座り、男性15人、女性39人の内訳でした。なぜか、ほかの行事の参加者(男性と女性の比)もこの比率のような感じがします。また、補助席に座って富山まで往復した感想を聞かれましたが私の場合、疲れはほとんどなく、ただ荷物の置き場所が全くなく不便を感じました。学区内の旅行には、連絡協議会(有志)、杉の宮神社主催の秋葉神社参り、大杉グラウンドゴルフ等々ありますが、1泊旅行はわれわれ大杉長寿会のみです。今年2、3年参加者が増えつつあります。今後、このような旅(大杉長寿会の1泊旅行)が増加するのではないかと感じました。

(恒川 宏之)



西区 ●に し 西区女性リーダー 研修会



しみました。また、見ごろに咲いた庭園の「ぼたん」も素晴らしいものでした。今回から男性も交ってバスの中はいつも以上に華やかで盛り上がっていました。バスに乗っている時間は短くても、時には異なる場所や近くの街並みを見ながら遠くの旅に行ったかと思う1日、充実した研修会でもありました。

2月15日、晴天に恵まれた暖かい日。女性リーダー会は常任理事の参加を得て総勢36名で、名古屋城、徳川園と1日研修会に出かけました。

名古屋城ではお城の歴史等に触れ、ボランティアガイドの方の説明に耳を傾けました。この名古屋に住んでいながら、そしていろいろと分かった気であったことが、なるほど「へえー」「ほんとうに」とうなずくことばかり、知らないことが多く、一つも二つも利口になりました。

徳川園では尾張徳川家に伝えられてきた大名道具の数々をはじめ、さまざまな文化財を収容する「徳川美術館」がその一角にあり、歴史と文化に思いをはせながら見学を楽



女性リーダー間の結束を深め、ますます今後の活動に励みが重なりました。皆さまのご協力に感謝した1日でした。ありがとうございました。

(任田 光栄)